

2008年6月10日

株式会社ブロードバンドセキュリティ

BBSec が国際的なクレジットカードセキュリティ基準 PCI DSS の 認証監査機関「QSAC」に認定されました

～注目を集めるカード情報保護のセキュリティ国際基準の認証監査機関として
カード加盟店、カードビジネス関連事業者向けに監査を開始～

株式会社ブロードバンドセキュリティ(本社:東京都新宿区 代表取締役社長 持塚 朗 以下 BBSec)は、国際的なカードブランド会社 5 社が共同策定したカード情報保護のためのセキュリティ国際基準 PCI DSS の認証監査機関「QSAC」として認定を受けました。(正式認定日:2008年5月16日)

日本国内において「QSAC」として認可されている事業者は、BBSec が 2 社目であり、日本では数少ない PCI DSS の認証監査機関となりました。

昨今、米国においては、インターネット上によるカード決済は増え続けており、それにあわせるかのごとくカード会員情報の漏洩事故も多発しております。PCI DSS は、こうした情報漏洩の脅威を防ぐためのクレジットカード業界における統一された国際的なセキュリティ基準であり、昨年米国では 1000 社以上のクレジットカード加盟店が PCI DSS 準拠監査を受けております。

また、米国に次いでカード決済件数が多い日本国内においてもクレジットカード情報を含む大規模な顧客情報の漏洩事件が発生しだしており、大手クレジットカード会社各社は、加盟店、カードビジネス関連企業に対して、起こりうるリスクを低減、未然防止するために PCI DSS 適用の推進、義務化の方向を進めています。

こうした背景のもと PCI DSS の重要性は高まっており、BBSec は、監査機関として、加盟店およびカードビジネス関連事業者に対して、PCI DSS のセキュリティ監査手順に基づき監査を行ない、PCI DSS の要求事項への適合性が確認できた企業に対して PCI DSS 準拠企業として認定をしております。

PCI DSS の完全準拠が認められた企業は、カード情報の保護に関して適性かつ強固なセキュリティ対策を運用されている企業として認定され、高い信頼性を対外的にアピールすることができます。

今後、BBSec では、高い専門性と的確な監査により、PCI DSS の監査機関として認証監査を行なってまいります。また、BBSec では、PCI DSS の推奨するセキュリティ対策の重要性とその有効性の認知を広め、カードビジネス関連企業へ更なる普及推進を加速させるために、本基準の準拠に必要なソリューションやコンサルティングサービスを提供してまいります。

NEWS RELEASE

【PCI SSCとは?】

PCI SSC (PCI Security Standard Council)とは、クレジットカード業界およびそれらを取り巻く環境において情報セキュリティ保護のために、Visa、JCB、American Express、Discover Financial Services、MasterCard World wideの国際的なカードブランド会社5社によって設立されたセキュリティ協議団体です。PCI SSCの主な役割は、クレジットカード業界におけるセキュリティ国際基準PCI DSSの維持管理、認証監査機関「QSAC」の認定管理等があります。



【PCI DSSとは?】

PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard)とは、クレジットカード業界の数社が各々で従来設けていたセキュリティプログラムを統一する目的で策定された国際的な業界統一基準です。PCI DSSにあげられる要件は、6グループ12要件から構成されており、実装レベルを含む詳細な要件が管理策として規定されております。

- ~PCI DSS 6グループ 12要件~**
- 1.安全なネットワークの構築・維持**
 要件1: カード会員データを保護するためにファイアウォールを導入し、最適な設定を維持すること
 要件2: システムまたはソフトウェアの出荷時の初期設定値(セキュリティに関する設定値)をそのまま利用しないこと
 - 2.カード会員情報の保護**
 要件3: 保存されたカード会員データを安全に保護すること
 要件4: 公衆ネットワーク上でカード会員データを伝送する場合、暗号化すること
 - 3.脆弱点を管理するプログラムの維持**
 要件5: アンチウイルスソフトを利用し、定期的にソフトを更新すること
 要件6: 安全性の高いシステムとアプリケーション開発し、保守すること
 - 4.強固なアクセス制御手法の導入**
 要件7: カード会員データへのアクセスを業務上の必要範囲内に制限すること
 要件8: コンピュータにアクセスする際、利用者毎に識別IDを割り当てること
 要件9: カード会員データへの物理的アクセスを制限すること
 - 5.定期的なネットワークの監視およびテスト**
 要件10: ネットワーク資源およびカード会員データに対するすべてのアクセスを追跡し、監視すること
 要件11: セキュリティシステムおよび管理手順を定期的にテストすること
 - 6.情報セキュリティポリシーの保有**
 要件12: 情報セキュリティに関するポリシーを保持すること

PCI DSS の対象となる企業は、カード会員情報やカード取引情報の処理、保管、伝送を行う全ての加盟店および関連事業者がその対象となります。また、この基準は、機密情報として取り扱うべきカード会員のカード情報や決済情報の保護に関して、市場における「最低基準」を設定する目的で策定され、今後、クレジットカード業界における国際基準として広く普及が期待されております。

【QSAC とは？】

QSAC (Qualified Security Assessor Company) とは、カード加盟店及び関連事業者に対して、PCI DSS に準拠しているかの評価を行なうセキュリティ評価機関であり、PCI DSS 監査手順に則りセキュリティ評価を実施し、PCI DSS の準拠がなされているかを評価する役割を担っております。PCI DSS の完全準拠が認められた場合、QSAC は、評価対象企業へ準拠に関する評価レポートを提出し、そのレポートにより評価対象企業は完全準拠を外部へ公表することができます。

【会社概要】

企業名:株式会社ブロードバンドセキュリティ

本社所在地:東京都新宿区西新宿 8-5-1 野村不動産西新宿共同ビル 4 階

事業内容:(1)IP トラフィック交換事業(2)ネットワークインテグレーション事業

(3)ネットワーク、サーバ運用監視事業(4) IP サービスプロバイダー事業

設立:2000 年 11 月 30 日

代表者:代表取締役社長 持塚 朗

ホームページ:<http://www.bbsec.co.jp/>

【サービスについてのお問い合わせ】

株式会社ブロードバンドセキュリティ

S.Q.A.T.ビジネス部

TEL : 03-5338-7417

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ブロードバンドセキュリティ 管理部 広報担当 田中

TEL:03-5338-7430

E-mail: press@bbsec.co.jp